

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・あらゆる雇用条件において差別しない体制を整備し、相談体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止を行動基準に定めている。 ・各部署から外部セミナーに参加し、具体事例、対策、罰則規定などハラスメント課題を学ぶことで、職場の働きやすさに務めている。 ・社内にハラスメント相談窓口を設置している。 ・ハラスメントに関する社内研修を実施。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・社員の時間外勤務は平均月10時間以内で継続。 ・労働基準法改正内容を全社員に周知している。									8.5 8.8								
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・雇用において外国人労働者の差別や人権侵害が起きないように配慮している。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・車両管理責任者が安全運転管理者講習を受講。 ・責任者会議にて定期的に労働安全衛生の注意喚起を実施、社員に周知している。 ・車両管理規定に基づき、乗車前点検等を実施、管理を行っている。			3						8								
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・年2回部店長面談を実施。心身における体調を把握、部下管理に努めている。 ・予防策として社員に健康保険組合による「心と体の健康相談」制度を案内。 ・健康づくり通信の作成、配信。 ・メンタルヘルス関連の社内相談窓口を設置。 ・メンタルヘルスに関する社内研修、働きがい調査を実施。 ・社内メンタルヘルス担当と各社員との面談やストレスチェック実施予定。			3														
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・雇用延長による定年繰り下げを実施。定年後再雇用嘱託社員制度を規定化している。 ・UDトイレを設置している。 ・女性社員にも社章を付与。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・若手フォローアップ研修2023年度8回開催。 ・2023年度日本証券業協会各研修へ37名派遣。 ・資格取得支援、報奨金制度による自己啓発を促進(2023年度資格取得1名)。 ・日本証券業協会によるe-learning教材(トレーニングハブ)を随時全社員に案内。 ・外部研修の開催状況一覧を社内ポータルサイトに随時更新、参加を促進。				4	5.5			8	9								

21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																12.2	13	14	15					
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアスマニュアル及び行動指針を制定し社内浸透を図っている。																			16	16.5			
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・非該当(当社の業務内容として該当しない為)																			16				
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・非該当(当社の業務内容に該当しない為)								8.2	8.3	9													
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護宣言」を策定、公表している。同宣言を遵守し、個人情報および特定個人情報等の適切な管理に万全を期している。																			16				
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・非該当(当社の業務内容に該当しない為)																			16				
27	□		チャレンジ						5					8		10						12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・金融商品取引法に基づき(書面交付義務及び説明義務、適合性原則の遵守義務、最良執行義務、分別管理義務等)誠実かつ公正に業務を遂行している。							3.9											12.4					
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・新商品の導入に際し合理的根拠適合性の検証を行い、適性なサービス提供体制を整備している。 ・顧客からのご意見窓口を定め、迅速・公平な対応に努めている。 ・「重要情報シート」を活用し金融商品・サービス等について分かりやすい情報提供を行っている。																							
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・電子交付サービスの利用、会議資料、顧客交付書類等のペーパーレス化、裏紙の活用。																			12	13	14	15	
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・投資詐欺情報や当局からの注意喚起のチラシを店頭に掲示、当社ホームページを使って発信している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域経済団体活動への積極的な参加を行っている。 ・新聞、取材を通じパブリシティ活動を行なっている。 ・対面営業、IRセミナー、地域に根差したセミナー等により地域コミュニティ連携を深め、企業活動の改善に努めている。 ・ 県内の中学校、高校、専門学校に出向き出張授業を実施。ほか、すみへいカルチャーセンター主催の株式講座やNISA相談会などを実施。					4					9	11	12						14	15		17		

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
41	<input type="checkbox"/> 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・非常事態対策の規定に基づき、危機管理委員会を設置。 ・非常事態を想定した定期訓練を実施。											9		11		13 13.1						16	
42	<input type="checkbox"/> 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9											17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
ワークライフバランス向上、ディーセントワークの実現	・社員の公的資格取得の推進・サポート。 ・社宅管理について規程化、社宅利用規制緩和(対象者年齢引上げ等)。 ・若手対象研修の充実化(社内研修・外部派遣増加)。 ・有給休暇取得率向上のため、有給休暇取得計画表の活用、社内レターで有休取得呼び掛け(取得率前年度比+4.5%)。 ・メンタルヘルス対策(社内研修、働きがい調査実施済。個別面談、ストレスチェック実施予定。) ・新評価・目標管理制度導入。 ・営業支援ツール導入により営業活動効率化。																		

【記載留意事項】・「